

【査読者賞】川邊 洋 氏（新潟大学名誉教授，正会員）

●受賞理由：

川邊洋氏がこれまで行ってきた主要な研究のテーマとして「地震時地すべり」が挙げられます。地震時における斜面崩壊・地すべりの発生機構のみならず，地震動が斜面地盤に及ぼす影響（地震応答），地震動の地形効果，斜面崩壊・地すべり発生後も継続する地形変化等の広範な見識を有しておられ，日本地すべり学会における活躍は多くの会員の知るところです。日本地すべり学会誌の査読業務においても長期にわたって貢献しておられます。1995年の阪神・淡路大震災を契機に地震時地すべりに関する研究が注目され，1999年の台湾・集集地震，さらには2004年新潟県中越地震以降，地震時地すべりに関する調査・研究の成果が数多く投稿されるようになりました。当時，本学会では地震動を扱う研究者は限定的であったこともあり，地震時地すべりに主眼をおく投稿原稿の査読を数多く引き受けていただきました。査読にあたっては，研究の創造性・独創性，論理性についての確かかつ厳しく評価し，有益な修正意見によって価値を高めた原稿は枚挙に暇がありません。査読期間を厳守することで，著者及び編集委員会からの信頼も厚く，学会誌の質と信頼性の向上に大きく貢献されました。

査読に対する公平かつ厳正な姿勢により，川邊氏は学会誌の質と信頼性の向上に大きく貢献されており，査読者賞に相応しいと評価いたしました。

● 略 歴 ●

1974年 東京大学農学部卒業
1976年 東京大学大学院農学系研究科
修士課程修了
1979年 東京大学大学院農学系研究科
博士課程単位取得退学
1979年 東京大学助手（農学部）
1986年 農学博士（東京大学）
1988年 三重大学助教授（生物資源学部）
2000年 三重大学教授（生物資源学部）
2002年 新潟大学教授（農学部）
2016年 新潟大学名誉教授

